

## <基本情報>

所在地:

新潟県十日町市

構成経営体数: 1

栽培面積:

えだまめ 65ha

(令和2年実績)



生産組合の皆さん

## <認証取得で苦労したこと>

### ◆GAPの周知に必要な知識の習得

- ・代表として組合員にGAPの説明をするための必要な知識

### ◆ほ場等情報のデータ管理システムへの取り込み

- ・十日町市、津南町の広範囲（端から端まで最大30km）に複数点在するほ場等の管理に必要な情報の取りまとめやデータ入力作業

## <今後の課題>

- ・ほ場への移動時間を短縮し、さらなる作業効率の向上を進めるための農地の集約化
- ・防除作業時間短縮のためのドローンの活用の検討
- ・規模拡大を目指した出荷作業施設の増築
- ・冬場の収入確保のための取組作業の検討

## <GAP認証取得のきっかけ>

取引数量の確保のため、取引先のイトーヨーカドーからセブンファームとの業務提携を勧められたこと

平成29年8月 JGAP認証取得

## <GAP認証取得による効果や改善されたこと>

### ◆作業の分担による効率化

- ・広範囲に複数点在するほ場の管理や作業の計画的かつ効率的な実施による作業負担の軽減

### ◆核となる販路の確保による売上げの拡大

- ・生産・出荷体制が整備され、安定供給が可能になったことによる取引先からの信頼の確保

### ◆組合員の意識の向上

- ・いいものを作っていこうという組合員一丸となった意識の芽生え



現場での勉強会



大型機械の導入



資料の整理・整頓